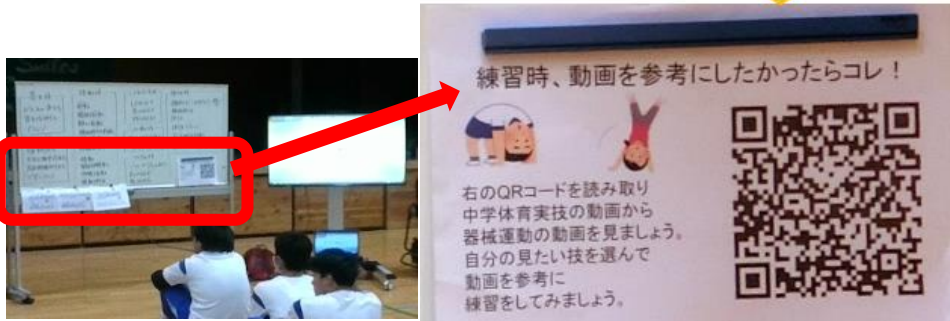


リーディングDXスクール事業【実践事例】

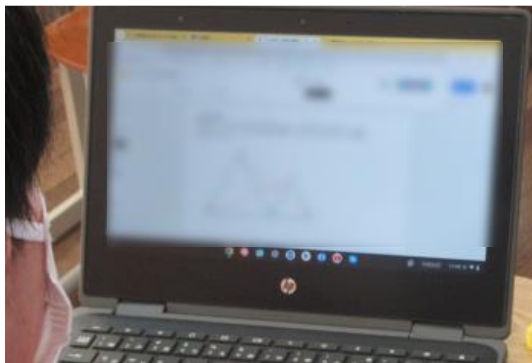
小川村立小川中学校（長野県）

【取組内容②】 デジタル教材の活用

(1) 動画の活用（例：体育）



マット運動の授業では、技の練習時において、各自必要な時に自分が必要としている手本の動画を視聴できるように、QRコードを掲示した。これにより、生徒たちは自分が苦手な部分や新しい技の手本を好きなタイミングで繰り返し視聴することができる。このような活用によって、技の習得や完成度を高めるための積極的な取組が見られた。

(2) デジタル教科書掲載のコンテンツの活用
(例：数学)

三角形の性質を学習する際、図形の線分の長さが等しいことについて、各自がコンテンツの図を各自で動かしながら考察した。実際に図形を動かすことで、どのような場合でも図形の性質が成り立つことを視覚的に理解することにつながった。

(3) デジタル教材の活用と協働的な学び
(例：国語)

本文の読み取りの際、デジタル教科書の本文を見ながら、チャットに入力された仲間の意見や読み取り内容を確認した。学習方法や必要なものが必要な時に手に入る学習環境をつくることで、画面上で仲間の意見を確認しつつ、実際に会話もしながら学習を進める姿が見られた。